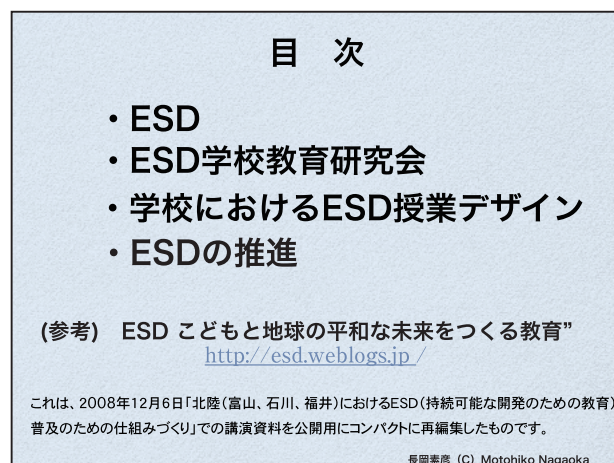
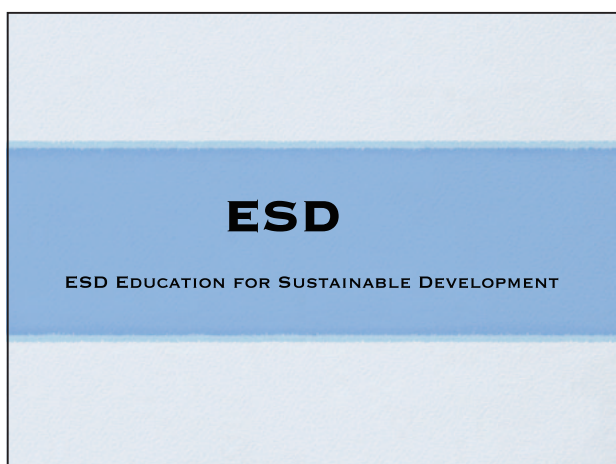




1



2



3



4



5



6

ESD

Education for Sustainable Development

ESDとは

- 従来の知識伝達型教育ではありません
- ESDの対象は子どもだけではありません
- 多様なテーマを総合的に扱います
- 未来を拓くこと

長岡素彦 (C) Motohiko Nagaoka

7

ESD

Education for Sustainable Development

COLLABORATION

Gender education ジェンダー教育
Education for a culture of peace 平和教育
Global education 開発教育
Human rights education 人権教育
Multicultural education 多文化共生教育
Environmental education 環境教育
Welfare education 福祉教育
etc

ESDのエッセンス

長岡素彦 (C) Motohiko Nagaoka

8

地域活動と教育・学習

地域の様々な活動
多様な教育・学習の学び

学びの場

長岡素彦 (C) Motohiko Nagaoka

9

地域の理解と問題解決 学習と行動

地域の問題を発見する
実行してある
問題解決方法を追求する
問題解決仮説を立てる

持続可能な共生社会 持続可能な社会

長岡素彦 (C) Motohiko Nagaoka

10

ESD

Education for Sustainable Development

はてなを問へる-追究する

長岡素彦 (C) Motohiko Nagaoka

11

ESD学校教育研究会

(参考) ESD こどもと地球の平和な未来をつくる教育”
<http://esd.weblogs.jp/>

12

ESD授業デザインプロジェクト

ESD学校教育研究会

学校教育でESDをすすめるための研究会です。地域活動や国際活動に実際に携わっている教員と大学教員を中心につくられました。

主に、ESD授業デザインプロジェクトとして教員の場合作り、教材開発、そして進め方の検討などを行います。

13

ESD授業デザイン

◆提供 情報・教材

◆共創 公開研究会

◆ESD授業デザインフェスタ

14

ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2007 Vol1

5月12日、「ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2007 Vol1」(主催・ESD学校教育研究会)が、さいたま市で行われた。

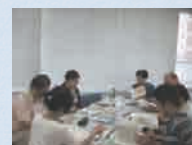
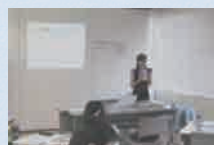


15

ESD授業デザインフェスタ

8月18.19日、ESD（持続可能な開発のための教育）授業デザインフェスタ(主催・ESD学校教育研究会)が、さいたま市で行われた。

講演やワークショップで現在の学校教育の問題点、教員や学校の問題点を検討し、学校教育でのESDのあり方やコミュニティカリキュラムなどを論議した。また、プラネット教材の教材活用ワークショップ「日本国内での活用方法」と「小学校高学年以上の授業案」を作成した。



16

ESD（持続可能な開発のための教育）

授業デザインプロジェクト公開研究会 2007vol2

11月11日(土)に「ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2007 Vol2」(主催・ESD学校教育研究会)がNHK制作局第1制作センター(学校教育番組)ディレクター窪田栄一氏より「地球データマップ-ESDとテレビ番組」としてESD持続可能な開発のための教育を意識して制作した番組「地球データマップ」を見ながらその教育での活用などを述べ、会場と論議した。「地球データマップ」は地球で起こっているさまざまな問題を全20回(予定)で多様な角度から読み解くものであるが、窪田氏はそれぞれの問題についても考え欲しいが、同時に「トータルな世界像というものを視聴者に持って欲しい」という意図で制作しているという。



17

ESD（持続可能な開発のための教育）

授業デザインプロジェクト公開研究会 2007vol3

12月2日、「ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2007 Vol3」(主催・ESD学校教育研究会)が栃木の宇都宮大学で行われた。



18

第25回開発教育全国研究集会
ESD学校教育研究会ラウンドテーブル

「ESD授業デザインプロジェクト グローバルな教育(開発教育)とローカルな教育(まち学習)を一緒にデザインする」
8月4日 かながわアースプラザ



19

ESD (持続可能な開発のための教育)
授業デザインプロジェクト公開研究会 2007vol2

■開発教育研究フォーラム 2008/2/24 拓殖大学
「開発教育」と「環境教育」の融合 ESD学校教育研究会分科会

■ESD-J全国ミーティング2008 2008/3/9 立教大学
ESD研究会「学校でのESD実践、ESD教材」コーディネーション・発表
3.メディア教材の深化
セカイのしくみを考える"地球データマップ"」
NHKのディレクター窪田栄一氏
「映像資料を活かした教材・授業展開の工夫」
松田剛史 北海道教育大学附属旭川中学校教諭 *

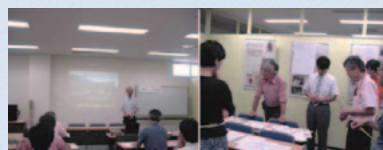
20

2008年

21

ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2008 Vol1

6月7日、「ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2008 Vol1」(主催・ESD学校教育研究会)が、東京の品川区環境情報活動センターで行われた。



22

ESD授業デザインフェスタ 2008

8月8日(金) 13時～19時 「遊びでESD」
9日(土) 10時～17時 「ESD授業デザイン」



23

ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2008 Vol2
「グローバルクラスルーム」

11月19日都内でESD授業デザインプロジェクト公開研究会2008 Vol2「グローバルクラスルーム」が開催された。
学校教育でESD持続可能な開発のための教育をすすめている当研究会はESD(持続可能な開発のための教育)や開発教育の授業デザインを行っています。
今回は、D. セルビーとGバイクの『グローバル・クラスルーム』(世界中の教師が考案した授業用アクティビティ集)の監訳者小関一也さんから、「つながり」の視点を中心に同書アクティビティの活用法についてお話を伺いながら、教室と地球をつなぐための授業について考えます。
『グローバル・クラスルーム』の大きな特徴の1つは、13のテーマがさまざまなキーワードでつながれていることです。つまり環境も、開発も、平和も、人権も、地球規模の問題はすべて相互に深くつながりあっているという考え方に貫かれています。

24

第25回開発教育全国研究集会
ESD授業デザインプロジェクト「グローバルクラスルーム」

学校教育でESD持続可能な開発のための教育をすすめている当研究会はESD（持続可能な開発のための教育）や開発教育の授業デザインを行っています。

今回は、D. セルビーとG. バイクの『グローバル・クラスルーム』（世界中の教師が考案した授業用アクティビティ集）の監訳者小関一也さんから、「つながり」の視点を中心に同書アクティビティの活用法についてお話を伺いながら、教室と地球をつなぐための授業について考えます。

『グローバル・クラスルーム』の大きな特徴の1つは、13のテーマがさまざまなキーワードでつながれていることです。つまり環境も、開発も、平和も、人権も、地球規模の問題はすべて相互に深くつながりあっているという考え方に貫かれています。

この考えをもとに、ESDと開発教育の授業のあり方について提案をさせていただきます。

8月23日 東京外国語大学

25

追加 2009年10月まで

■ESD授業デザインプロジェクト公開研究会 in 名古屋 2008 Vol3

【日時】12月7日 【場所】名古屋 東海学園大学

2009年度の活動

■ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2009

6月21日 ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2009 Vol1 東京
7月4日 ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2009 Vol2 岩手
7月20日 ESD授業デザインプロジェクト公開研究会2009 Vol3 名古屋
8月16日 ESD授業デザインフェスタ2009 「ESDとユネスコスクール」
8月22日 ESD授業デザインフェスタ2009 「ESDカリキュラム検討会」

■「ESDカリキュラム・学習計画検討会」

8月22日 第1回 ESDカリキュラム検討会
9月22日 第2回 ESDカリキュラム検討会
10月6日 第3回 ESDカリキュラム検討会

26

ESD CLASS DESIGN REPORT

年報 ESD授業デザイン2007
年報 ESD授業デザイン2008

編集 ESD学校教育研究会事務局

発行 ESD学校教育研究会

(参考) ESD こどもと地球の平和な未来をつくる教育”

<http://esd.weblogs.jp/>

27

学校における
ESD授業デザイン

(参考) ESD こどもと地球の平和な未来をつくる教育”

<http://esd.weblogs.jp/>

28

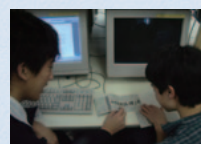
ESD授業デザイン

「持続可能な社会のあり方を考える
授業展開の工夫
映像資料を用いた取り組み」

北海道教育大学附属旭川中学校
松田剛史教諭

29

授業実践



30

授業実践

2006年度 中学校第3学年 必修社会科（公民的分野）での実践について

3年社会科（公民的分野） 「地球社会とわたしたち」 (2006.12.16～2007.3.1)

本単元は、公民的分野の第4章「地球社会とわたしたち」の最終単元にあたり、公民的分野のみならず、地理的分野・歴史的分野での学習事項も含めた中学校社会科の総合的な単元となっている。ここでは、国際的な相互依存関係の深まりや世界平和の実現と人類の幸福のために、わたしたちが地球市民としての意識をもち、自ら社会の問題と関わっていくための能力と態度を育むことをねらいとしている。

そこで本単元では、今日、世界や地球規模で問題となっている環境や人権、平和や開発といった地球的諸課題に焦点をあて、自分たちと社会とのかかわりを考えることを通して、社会の一員として生きる自分自身を見つめる学習活動を展開することとした。ここでは、地球的諸課題について知り、資料を活用しながら要因や現状を把握し、問題の解決に向けての自分たちの在り方やかわりについて考え、その実践に向けた取り組みを模索する学習活動を展開する。

社会の一員として生きていくために、身の周りのことからグローバルなことまで、多様な視点で社会的事象を見つめ、自ら考え行動することは大切なことである。そのために、本単元では、日常においてうまく実感できない地球的諸課題について映像資料やディスカッション、シミュレーションなどを取り入れながら、これらから得られた知識や経験を自分なりに捉えなおし、多面的・多角的なもの見方・考え方を養う学習活動となるように設定した。

31

ESD授業デザイン

「グローバルな教育(開発教育・国際理解教育)とローカルな教育(まち学習)と一緒にデザインする」

宇都宮大学教育学部
陣内雄次 教授

32

授業実践



写真1. グループで街区を作成



写真2. 街区をつなげまちづくりプラン完成

33

持続可能な開発のための教育の10年さいたま(ESDさいたま)

ESDの推進

ESD地域・学校教育連携フォーラム
ESDワークショップ

(参考) ESD こどもと地球の平和な未来をつくる教育”

<http://esd.weblogs.jp/>

34

ESDの推進

埼玉県域でのESD民間推進団体「持続可能な開発のための教育の10年さいたま(ESDさいたま)」は03年以来、市民・民間主体で県・県教育委員会、市町村・教育委員会と協働で市民・NPO、学校、中間支援組織などESDの普及、及び、理解の促進と推進のための活動を行なっている。

ESD推進の手段はESDフォーラム、「ESD 地域・学校教育連携フォーラム」とESDワークショップ「ESDですすめる」シリーズである。

35

ESD地域・学校教育連携フォーラム

04年のESDフォーラム「持続可能な社会を協働で築こう!」から始まり、県域・県内地域ごとのESDフォーラムを実施している。



36

「身近な自然にふれあう活動
と持続可能な社会」
緑と湧水と流れの会
高橋勝緒

「県の協働施策と教育」
埼玉県総務部NPO活動推進課
企画・推進担当 小野徹生

県立和光国際高等学校
内の事例
同校 富士田浩之教諭
只野智子教諭
杉本範雄教諭(現埼玉県立上尾高等学校)

和光市立第二中学校の事例と
「世界に目を向けよう～今、私たちにできること」
和光市立第二中学校 三浦直行教諭

「持続可能な開発のための教育の10年」
浅川和也 東海学園大学 准教授
ESD学校教育研究会 代表 持続可能な開発のための教育の10年推進会議 理事



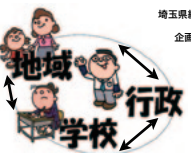
37

「地域・学校・中間支援で築く持続可能な未来
～ESD・教育と市民活動・ボランティア・協働」
持続可能な開発のための教育の10年さいたま 代表 長岡素彦

「所沢での学校との連携の実践」
所沢市社会福祉協議会 梅本晶絵
特定非営利活動法人
バリアフリー・アートの食 わくぼけっと
加藤木結子

「埼玉県の協働施策と教育
～学校との連携における可能性」
埼玉県総務部NPO活動推進課
企画・推進担当 小野徹生

「ボランティア学生を受け入れる側からの提言」
特定非営利活動法人ふじみの国際交流センター 理事長石井ナナエ



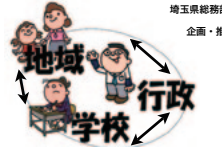
38

「ESD 認知症のたどしい理解と持続可能な共生社会
～ESDと北沢の持続可能な福祉社会に学ぶ」
持続可能な開発のための教育の10年さいたま 代表 長岡素彦

「地域における認知症理解プログラム」
さいたま市社会福祉協議会 大橋太郎
さいたまNPOセンター 志村照子

「埼玉県の協働施策と教育
～学校との連携における可能性」
埼玉県総務部NPO活動推進課
企画・推進担当 小野徹生

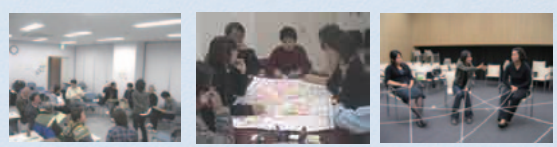
「ESD 学校は地域に何ができるか 一思いやりの種をまこう」
浅川和也 東海学園大学 准教授 ESD学校教育研究会 代表



39

ESDワークショップ

ESDワークショップシリーズはESDワークショップ「持続可能なまち」、「地域再生を考える」、「地域福祉の持続可能性を考える」、「ESD 授業デザインワークショップ」、連続ワークショップ「まちでつながる、広がるワークショップ」シリーズなどがあり、必要に応じてそれぞれのESDワークショップを行なっている。



40